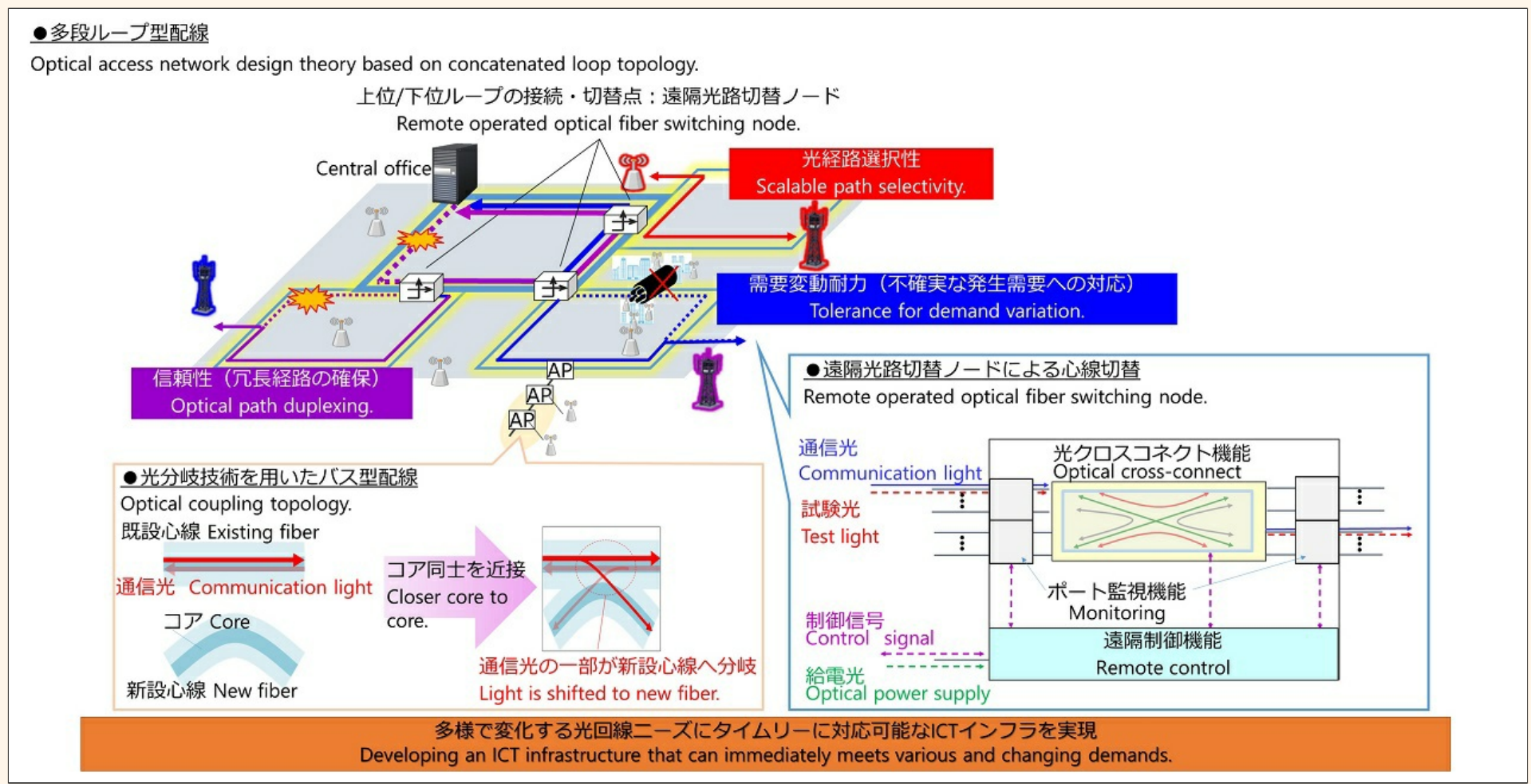




遠隔光路切替ノードと光分岐技術で光回線ニーズに柔軟に対応します

概要

『多段ループ型光アクセス網』の配線設計技術に基づき上位/下位ループ接続点に設置された『遠隔光路切替ノード』、および配線系足回りに随時設置するIoTデバイスのバス型接続を担う『光分岐技術』により、多様な光回線ニーズに柔軟に対応する次世代光アクセス網の実現をめざします。



特徴

- 多段ループ型光アクセス配線法と遠隔光路切替ノードによる心線リソースの柔軟な融通
- 光分岐技術によるバス型配線接続IoTデバイスのオンデマンド増設

利用シーン

- 想定需要とは大きく異なる光回線ニーズ発生時の光ケーブル増設回避
- 随時設置するIoTデバイスのニーズ（場所/数量）に対する開通即応

今後の展開

- スマートシティにおける多段ループ型光アクセス網のプレIOWN実装、および耐環境性能向上とオペレーションシステム実装を実施していきます。

出展社

日本電信電話株式会社

問い合わせ先：rdforum-nw-ml@hco.ntt.co.jp